

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和8年度】

1 基本情報

施設名	放課後児童クラブ
指定管理者	株式会社テクノ・コーポレーション
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)
担当所管	地域教育課地域教育担当

2 施設情報(休館など)

--

3 利用者数

指定期間		1年目	2年目	3年目		4年目	5年目
年 度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		5月1日時点	5月1日時点	5月1日時点	5月1日時点	5月1日時点	5月1日時点
利用者数	合計	1,251人	1,357人	1,353人	1,353人	1,353人	1,353人
施設内訳	チャイルドクラブ(須玖小)	108人	116人	107人	119人	103%	103%
	ポケットクラブ(春日小)	71人	99人	139%	105人	106%	106%
	ポケット第2クラブ(春日小)	29人	34人	117%	41人	121%	121%
	つばめクラブ(春日西小)	72人	78人	108%	61人	78%	78%
	つばめ第2クラブ(春日西小)	32人	38人	119%	34人	89%	89%
	ひかりクラブ(天神山小)	72人	91人	126%	89人	98%	98%
	ひかり第2クラブ(天神山小)	50人	46人	92%	52人	113%	113%
	ひまわりクラブ(大谷小)	86人	109人	127%	111人	102%	102%
	さくらクラブ(春日南小)	120人	116人	97%	130人	112%	112%
	さくら第2クラブ(春日南小)	45人	33人	73%	37人	112%	112%
	たいようクラブ(春日原小)	116人	118人	102%	110人	93%	93%
	なかよしクラブ(春日東小)	132人	138人	105%	145人	105%	105%
	なかよし第2クラブ(春日東小)	48人	44人	92%	40人	91%	91%
	あおぞらクラブ(春日北小)	65人	86人	132%	72人	84%	84%
	つくしんぼクラブ(春日野小)	60人	58人	97%	50人	86%	86%
	つくしんぼ第2クラブ(春日野小)	37人	31人	84%	38人	123%	123%
	コスモクラブ(日の出小)	59人	76人	129%	88人	116%	116%
	スマイルクラブ(白水小)	49人	46人	94%	31人	67%	67%

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
施設維持管理	清掃	・適正に実施されているか	・事業報告書 ・現地確認	○	
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か	・事業報告書 ・日常点検チェックシート ・現地確認	○	・毎月、チェックシートに沿って施設・設備点検を行い、不具合箇所は適時修繕を行っている。
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか	・事業報告書 ・現地確認	○	
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・事業報告書 ・現地確認	○	
運営業務	運営状況	・公共性、公平性を確保しているか ・事業計画等どおり実施しているか	・事業報告書 ・現地確認	◎	・想定の実施単位より5単位多い状況にもかかわらず、対応し事業計画どおり実施した。
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか	・事業報告書 ・現地確認	◎	・有資格者(放課後児童支援員認定資格研修終了者)配置の充実や質の維持向上に取り組む、令和7年度は5人の職員が資格取得に至った。 ・保護者懇談・面談や利用者アンケートを行い、意見の集約と、改善対応に取り組んでいる。
	利用状況の把握	・適切な施設の利用状況か	・事業報告書 ・月度報告書 ・現地確認	○	
状況経理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・事業報告書 ・現地確認	○	

運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置 ・継続的なレベルの維持に努めているか	・事業報告書 ・現地確認	◎	・指定管理者の選定の際に、市が提示していた児童数及び支援の単位数を上回っていたが、年間通して適正な配置人員を確保し、待機児童を生じさせない運営体制を構築している。また、夏季休暇などの利用児童数が大きく増加する時期においても、グループの資源を有効に活用し、弾力的な職員の配置が行われている。 ・条例上の人員配置基準は満たしており、加配も含めた人員配置を満たした日は99.2%であった。昨年度から大幅に改善されたため、次は100%に向けて、さらなる改善が望まれる。 ・放課後児童支援員等処遇改善事業(月額9,000円相当賃金改善)にも取り組み、人員確保に努めた。
	利用者の苦情・要望等の対応体制	・苦情等への対応は適切か	・事業報告書 ・現地確認	◎	・春日市専属の事務局が市内にあるため、各クラブとの連絡・調整を円滑に行うことができ、迅速な対応につながっている。 ・毎年実施している保護者懇談・面談や利用者アンケートで把握した要望等については、クラブ通信をカラーで配信したり、児童から要望のあったおやつを組み込んだりと着実に改善を図っている。
	危機管理体制の確保	・事故、災害発生時の対応はできているか	・事業報告書 ・マニュアル	○	・オンライン研修や各クラブのリーダーによる定例会等により事案の共有や注意喚起がなされている。
	関係機関・地域との連携体制	・連携を図るための組織・体制を整えているか	・事業報告書 ・現地確認	○	・小学校と定期的又は必要に応じて随時、情報交換を行っている。また、放課後等デイサービスや放課後子供教室との連携に取り組んでいる。 ・地域住民の箸りんびっくの講師を招き、連携して事業に取り組んだ。また、日の出町地区の夏祭りにクラブとして出店し、支援員や児童、保護者が参加した。
その他					

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
特色ある保育、児童の健全育成に取り組んでいる。	・全クラブにおいて市の事業を活用したエコ教室や、季節ごとの行事の開催、福岡県青少年科学館へのバスハイクなどの事業に積極的に取り組み、児童の健全育成に努めた。 ・夏休みなどの長期休暇においては、弁当の配食サービスの斡旋を行っており、利用者の利便性を高めている。 ・出欠席管理システムを活用し、利用者の利便性の向上に努めている。 ・利用者アンケートの中で保護者の利用満足度について、「満足」91%・「どちらともいえない」6%・「満足していない」3%と極めて高い評価を得ている。

6 総合評価

評価	コメント
B+ 適正であり、概ね優れている。	・利用者アンケートで全般的に高い評価を得ている。 ・利用者からの苦情や要望等に真摯に対応し、改善を図っている。